

消 防

行徳地域の
消防力

行徳東部地区に新出張所の建設は 計画の実現に向けて検討を進める



青山ひろかず議員(自由民主党)
令和6年2月定例会で南消防署の建て替えを優先するとの答弁があったが、その後どのような状況か。また、人口増加が見込まれる行徳東部地区における消防力強化のため、消防出張所を早期に建設してほしいと考えるが、市の見解を問う。

答 南消防署の建て替えについては、7年度をもって閉園となる新浜幼稚園の跡地が適していると判断したため、地域住民などに理解してもらえよう、丁寧な説明を行っていく。また、新出張所の建設については、行徳地域の更なる消防力強化は必要不可欠と認識しており、引き続き計画の実現に向けて検討を進めていく。

一般質問

12月定例会では、25人の議員が一般質問を行いました。各議員の持ち時間は1人60分(答弁含む)です。ここでは、1人1項目を選び質問・答弁を要約し、分野ごとにまとめて掲載しました。

※12月定例会の一般質問は、11月27日に通告を締め切り、12月9日から6日間の日程で行いました。
※2次元コードから一般質問の動画をYouTubeにてご覧いただけます。ご覧いただけない場合は、恐れ入りますが議会事務局議事課までお問い合わせください(047-712-8673)。

行 政

道の駅いちかわ

駐車場の騒音対策はいかに 首都国道事務所へ要望する



越川雅史議員(無所属の会)
道の駅いちかわの駐車場騒音問題に関して、市は様々な対策を講じたが、抜本的な改善に至っていない。取り組みでは限界があり、

例えば、週末の深夜等、施設が閉館する22時以降に駐車場を一時閉鎖することで、騒音や治安問題の緩和が期待できると考える。現状の取り組みでは限界があり、

動物園条例

制定について市の見解は 他市の状況等を調査し、検討する



小山田なおと議員(公明党)
動物園は、再整備基本計画が令和2年度に策定されたが、施設の老朽化など様々な課題がある。市は、

課題に対応した計画の修正や財源の確保を考えているか。また、本市は多数の希少動物を飼育しており、動物園の役割等を明文化した動物園条例の制定が必要と

宮田小学校の建て替え

市民の声 どのように反映 アンケート、保護者説明会等を実施



野口じゅん議員(チームいちかわ)
市が公共建築物を整備する場合、しっかりとしたビジョンを持つことが重要であり、そこには市民の二

つ建て替えを進めていく。在校生対象のアンケートやワークショップの実施、保護者説明会の開催、自治会長、保護者等が参加する会議の設置などを通じて様々な意見を聴取し、基本構想・基本計画に反映させてきた。現在は設計段階であるが、引き続き、市民との相互理解と情報共有に努め

下水道の整備

目標達成の見通しは 計画の見直しを検討している



国松ひろき議員(創生市川)
令和元年6月定例会において、本市下水道は、11年度までに整備を完了させる旨の答弁があったが、現在

の進捗状況ではその達成は難しいものと考えられる。関係部署と連携して目標を達成して欲しいが、その見通しについて市の見解を問う。

道 路 交 通

バス事業者への支援

金銭支援を行う考えはあるか 他市の支援状況を注視していく



とくたけ純平議員(日本共産党)
運転士不足による路線バスの減便や廃止が全国的な問題となる中、本市でも令和6年度に入り大幅な減便

があり、市民からは不便との声が届いている。乗務員確保のため、バス事業者へ金銭支援を行っている自治体もあるが、本市も同様の支援を行う考えはあるのか。

無電柱化整備事業

現在の進捗状況及び今後の計画は 詳細設計作業を進め整備していく



西村敦議員(公明党)
行徳駅前通りの無電柱化整備事業については、既設の電柱を撤去した後に道路改修や自転車走行空間の整

備を行い、令和15年度に完成を予定しているとのことだが、現在の進捗状況と今後の整備計画について問う。

カラス被害防止条例

本条例に基づく指導等の事例は 指導、勧告、命令した事例はない



中村よしお議員(公明党)
カラス被害防止条例は、ごみ集積場の管理が不適切な管理会社等に対し、市が指導等を行い、従わない場

合は違反者の公表が可能である。これまで、本条例に基づく指導、勧告、命令に至った事例はない。違反事実の公表を事前に周知することで、本条例の実効性を高めると認識している。

環境DNA調査

どのようなことが分かったのか 市の調査結果と同様 有用性が高い



富家薫議員(チームいちかわ)
三番瀬において、生物を直接捕獲するのではなく、海水や淡水をエリットル程度採取し、その中に含まれ

る遺伝子情報をもとに、生物の生息状況を調べる環境DNA調査が、環境NPOのモニタリング調査の結果を裏付けるデータとして非常に有用性の高いものであると改めて認識をしている。

環 境